

◎メブチンエア-、◎メブチン吸入液ユニット [外]

- 【重要度】 【一般製剤名】 プロカテロール塩酸塩水和物 procatamol hydrochloride hydrate 【分類】 気管支拡張剤 [β2 刺激剤]
- 【単位】 ◎10 μg/1 噴霧 (エア-) [1 本 100 吸入], ◎30 μg/吸入液ユニット [1 ユニット 0.3mL]
- 【常用量】 ■エア- : 発作時 1 回 2 吸入 [20 μg/回] ■吸入液ユニット : 1 回 30~50 μg (0.3~0.5mL)
- 【用法】 ■エア- : 吸入 ■吸入液 : 深呼吸しながらネブライザーを用いて吸入
- 【透析患者への投与方法】 総クリアランス中に占める腎クリアランスの割合が 1/6 と小さいため減量する必要はない (5)
- 【保存期 CKD 患者への投与方法】 減量の必要なし (5)
- 【特徴】 気管支拡張剤。喘息発作の抑制に用いる。作用持続時間は比較的長く、循環器系への影響は軽微であるが、使用しすぎに注意。
- 【主な副作用・毒性】 ショック, 振戦, 心悸亢進, 低 K 血症。過度に使用を続けた場合, 不整脈 場合によっては心停止を起こすおそれがある。
- 【tmax】 15~30min [エア-] (1)
- 【代謝】 グルクロン酸抱合, 脱アルキル等により代謝されて尿中に排泄 (1) CYP3A4 が関与 (1) デスインプロピル体には未変化体より弱い活性がある (1)
- 【排泄】 尿中未変化体排泄率 14.36% [吸入, 24hr まで] (1)
- 【t1/2】 3~4hr (1)
- 【蛋白結合率】 14.3~15.8% (1)
- 【Vd】 2.3L/kg [ラット, イヌ] (1)
- 【MW】 335.83
- 【透析性】 資料なし (1) Vd が大きいと思われ, 効率的には除去できないと思われる (5)
- 【TDM のポイント】 TDM の対象にはならない 【O/W 係数】 0.236 [1-オクタノール/buffer, pH7.2] (1) 【pKa】 7.35, 9.37 (1)
- 【効果発現時間】 5min 以内 【最大効果発現時間】 1.5hr
- 【効果持続時間】 6~8hr
- 【備考】 吸入後うがいをするのが望ましい。吸入器カウンターは新規使用時に 102 になっており, 吸入器をよく振って 2 回空噴霧してから使用する (1)
- 【更新日】 20141220

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。